

畜大 としょかん だより

第2号

- ★平成26年度第1回読書会報告
- ★館内ツアーのお知らせ
- ★渡邊先生オススメ本!



図書館まめちしき

「シラバスコーナー」をご存知ですか？
図書館2階閲覧室シラバスコーナーには、授業で使われる資料を揃えています。このコーナーの資料は貸出できませんが、貸出用の資料は書庫に保存されています。OPACで検索してご利用ください。

編集発行：2014年6月
畜大図書館学生サポーター

★今回の特集は・・・

平成26年度第1回読書会を開催しました。

平成26年5月20日（火）17時から19時まで、かしわプラザ コンベンションルームにおいて、平成26年度第1回読書会を開催しました。今回の参加者は18名、2つのグループに分かれ「1人3冊以内、15分以内で本を紹介しよう」で始まった読書会ですが、次々と質問が出て話が弾んだり、隣のグループの楽しそうな話が気になったり、予定時間を少し超えてしまいました。最後に、紹介された本をテーブルに集め、「この本は誰が紹介したの?」「この人の本、読んで

たことないんだけど。。」とか話は尽きません。皆で記念写真を撮り、次回を楽しみに終了しました。

今回は、学生サポーターが中心になって企画・運営を担当しました。「1・2年生に来てもらいたいね」と呼びかけたのですが、1年生0名、2年生が1名と、ちょっと残念な結果でした。次回は是非、沢山の参加をお待ちしています。

読書会で取り上げられた本は、図書館のブログ

(http://d.hatena.ne.jp/dokusho_obi/)で紹介し、閲覧室で展示しています。是非ご覧ください。



参加者の感想

★今回初めて読書会に参加して、ありきたりですが楽しかったです！参加してくれた人数が多く、読んでみたい本もたくさん見つかりました。その中でも特に『人は、なぜ約束の時間に遅れるのか』という本が気になりました。タイトルから気になりますよね！わたしも時間にルーズなのでどうしてなのか知りたいです…。

普段小説やファンタジーはよく読むのですが、哲学に近い本は難しそうだなと避けていました。本の内容を簡単に説明してくれるので、新しいジャンルを開拓するよい機会だと思います。今回来られなかった人は、次回参加してみましよう！

(初めての参加で進行役も務めました。サポーターの細矢さん)



★図書館主催の読書会に初参加しました、前潤之介です。以前から読書が好きだったものの、最近マンネリ気味だったので、思い切って参加してみました。この企画の面白いところは、教授の方々や図書館スタッフの皆さんが学生と共に参加することです。学生同士ではなかなか話題に上がらないような本を知ることができ、参考になりました。読書は一見、退屈で孤独な趣味にも見えますが、こうした他人との交流を通して自分の世界を広げることができます。次回はあなたのとおきの一冊を、ぜひ紹介しに来てください！

(読書会に初めての参加した前くん。サポーターの仲間入りです。)



★少人数のグループについて：私はこれまであまり読書会にしっかりと参加することができずにいました。そのような立場からの感想とすると、少人数の方が、あまり緊張せずに紹介できて良いのかなと思いました。ただ、他のグループの話題（内容・声量）で、グループ内の方の発表に集中できないことがあったので、”少し残念かな“と思う部分もありました。

全体として：今回、とても楽しく話し、聞くことができました。ぜひ次回も参加できればと思います。

（サポーターの石澤くん）



最後に、紹介された本を前に記念撮影。お疲れさまでした。



図書館からのお知らせ

図書館「館内ツアー」に参加しませんか？

まだ図書館を使ったことのない方、図書館の利用方法がよくわからないなという方を対象に「館内ツアー」を計画しました。

ツアーガイドは図書館学生サポーターの皆さんです。

ツアーに参加して「図書館の達人」を目指しましょう!!

日時：6月16日(月)～18日(水)、23日(月)～25日(水)

いずれも14:45～と15:30～の2回を予定しています。

所要時間 30分程度

対象：学部学生（特に1・2年生）

参加を希望される方は、図書館カウンターに6月13日(金)までに申し込んでください。

探している本や雑誌が見つからないなど、困った時には、
図書館スタッフに声をかけてください。

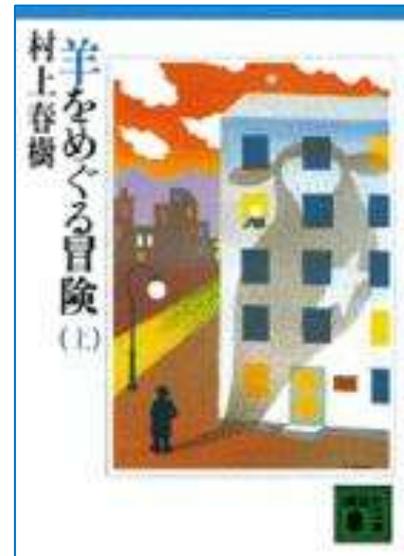
村上春樹 羊をめぐる冒険

【図書館書庫3階 913.6】

何年か間をあけて読んだ時に、印象が大きく変わる本、新しい発見のある本というのは「よい本」である、と以前から考えています。私にとってのそういう本には夏目漱石の「こころ」がありますが、この「羊をめぐる冒険」もそのひとつです。最初に読んだとき私は大学生で東京にいましたが、北海道に来て、羊とも少し縁ができてから読み直してみると、驚くほど印象が変わりました。村上春樹の初期の作品には読み返す価値のあるものがあると思います。

(渡邊)

人間科学研究部門
渡邊先生のオススメ本！



食品科学専攻(修士 年)
竹内さんのオススメ本！



杉山尚子 行動分析学入門

【図書館 文庫コーナー】

医学では下痢、腹痛といった症状が出たのは食中毒原因細菌が体の中にいるからと、体に現れた症状の原因は体の中にあると考えるが、我々は人の行動についても同様に心の中に原因を求める。左手をコタツに入れて右手だけで食事をとるといった行動の原因を「行儀が悪いから」という心の問題とするか、部屋の温度が低いという環境の問題とするかではその行動を減らすプロセスは異なる。そもそも「行儀が悪い」というのは片手で食事をとる行動を言い換えただけなのでそれを原因とするのは妥当だろうか。……ここまで読んでなにがなんだか分からなくなった皆さんにはぜひ、本学図書館に所蔵されているこの本を手にとっていただきたい。

(竹内)